

「地域力の強化に向けた全国市町村長サミット 2024in 千葉」 地域力創造審議官挨拶

皆さん、こんにちは。総務省で地域力創造審議官をしております、望月と申します。総務省の中で地域活性化、地方創生の関係の施策を担当させていただいております。よろしくお願いいたします。

地域力の強化に向けた全国市町村長サミット 2024in 千葉の開催にあたりまして、主催者として一言ご挨拶を申し上げます。本日はご多忙の中、オンラインを含めまして、多くの市町村長の皆様にご参加いただいております。会場で、300 を超え、オンライン含めると、400 名弱のご参加をいただいております。改めて厚く御礼申し上げます。また日頃から、地域活性化の取組の推進にご尽力をいただいております。その点につきましても、改めて厚く 御礼を申し上げます。

本日はサミットの開催にあたりまして、熊谷知事を初めまして、共催いただく千葉県の皆様、また、関係の市町村の皆様にも多大なご尽力、ご協力をいただきました。誠にありがとうございます。

本サミットは地域活性化に取り組む全国の地方自治体にあつて、そのトップである市町村長の皆様を始め、関係の方々が一堂に会して、情報共有と意見交換を行うということで、最終的に地域活性化の一層の推進を図るということを目的としております。

本日はこの後、まず地域 DX の推進をテーマといたしまして、武蔵大学の庄司 昌彦先生に基調講演をいただくことになっております。また、基調講演の後になりますが、第一分科会におきまして、多様な人材の活用をテーマに、ソトコト編集長の指出 一正さんに、また、第二分科会におきまして、少子化対策をテーマとしまして、学習院大学の秋田 喜代美先生にコーディネーターをお願いしております。それぞれのテーマに精通しております先生方ですので、本日、事例発表していただく 8 名の市町村長の皆様には、積極的にご議論を交わしていただければ幸いかと考えております。そして明日は、千葉県のご協力をいただきまして、現地視察も用意しております。

本日の講演、また分科会、さらには交流会、そして明日の現地視察、皆様の地域作りの一助になることを期待しております。政府の方の動きといたしましては、いろいろありましたが、枠組みがだんだん決まってくる状況でございます。そういった中で、経済財政諮問会議も先週行われまして、その中ではコストカット社会から高付加価値型の社会に向けて、進めていこうというのが基本的な目標とされ、その中で地方こそが成長の主役であると位置づけられております。地域創生を再度活性化していくという方向性で、これの方向性は、揺るぎなく進んでいくものと考えております。

そういった中で、総務省といたしましても、我が国最大の課題である人口減少の中で、地域をどう支えていくのかということに、邁進してまいりたいと考えております。そういった中で、まずは DX の推進を図り、少ない人の中で、大きな効果を上げていく行政を進めていくということ。

また、本題にあります少子化対策です。これにつきましては、こども家庭庁を中心に、政府全体で対応していくという方向になろうかと思っています。総務省としまし

ては、さらに人の流れですね、これについて着目し、地域おこし協力隊をしっかりと進めていく方向性で、挑んでいきたいと思っております。現在、7,200名の協力隊の方がいらっしゃいますけどもこれを令和8年度には1万人まで増やすという目標を立てておりますのでしっかりと関係の施策を充実して進めていくということで、今後ですね、予算等に対応してまいりたいというふうに考えております。

また、具体的に住民票を動かさない形でですね、関係人口という形で、都市部の民間の社員のノウハウを、地域の活性化に生かしていこうという形で、地域活性化企業人という制度を我々は進めております。これにつきましても、ここ数年でずっと勢いが出てまいりましたので、それをさらに活用しやすい形で、しっかりと定着を進めていきたいと考えております。

その他、地域を支えるということで、過疎対策や特定地域づくり事業協同組合制度。こういった新しい制度を、しっかりと進めていくとともに、地域での働き場を作るという意味で、ローカル10,000プロジェクトを、これをしっかりと進めてまいります。ローカルプロジェクトも、最近2、3年で急激に普及が進み出しました。この動きをさらに加速してまいりたいと思っております。

総務省としまして、今後とも自治体に寄り添う形で、努力をするという、この基本姿勢いささかも揺るぎなく進めていきますのでよろしくお願い申し上げます。

結びに本日の全国市町村長サミットを契機としまして、市町村長の皆様を先頭に、それぞれの地域の特徴を生かした形で、取組がより一層推進されることを祈念しまして、開会の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。